

高等学校 60期・59期の方
中等教育学校 20期・19期の方

桐蔭学園事務部
A棟事務室

日本学生支援機構 大学等予約奨学金募集（予約採用）のお知らせ

今回のご案内は、大学・短期大学・専修学校（専門課程）に進学予定で、進学先でこれらの給付奨学金および貸与奨学金を希望する生徒を対象とした「予約採用募集」です。また高等教育の修学支援制度（授業料等減免と給付型奨学金の拡大及び多子世帯支援）により、給付奨学金の対象者は、別途、進学先の大学等（注1）に申し込むことで、授業料と入学金の免除・減額を受けることができます。

給付奨学金および貸与奨学金の予約を検討している生徒は、日本学生支援機構のホームページで内容や申請資格・要件等を事前によく確認のうえ、資格・要件等を満たし、かつ進学前の明確な進路意識と強い学びの意欲が確認された生徒に限り申込関係書類を配付いたしますので、下記期間内にA棟事務室（高校）、E棟事務室（中等）に資料をご請求ください。

日本学生支援機構の奨学金は生徒本人に給付・貸与され、貸与した場合は本人による返還義務が生じるため、申込み等は保護者の方が行うのではなく、必ず生徒自身が行ってください。これからの重要な進路になりますので、申込みご検討の場合は御家庭でよくご相談頂きます様、よろしく申し上げます。

（注1）進学を希望している学校が制度の対象となっているか、文部科学省のホームページで確認してください。

支援対象校一覧：https://www.mext.go.jp/kyufu/support_tg.htm

1. 今回申込み可能な奨学金

- （1）給付奨学金・・・返還不要の「給付（もらえる）」奨学金
- （2）貸与奨学金・・・返還必要の「貸与（借りる）」奨学金
 - ①第一種奨学金（無利子。毎月振込の奨学金）
 - ②第二種奨学金（有利子。毎月振込の奨学金）
 - ③入学時特別増額貸与奨学金（有利子。初回のみの一時金）

ただし、全ての奨学金の振込時期は、進学後となります。入学前の振込みではありません。

2. 申込スケジュール 可能な限り、第1回又は第2回の期間で手続きをお願いいたします。

	第1回	第2回	第3回
申込関係書類 配付期間	4月21日（火）～ 5月18日（月）	5月21日（木）～ 6月18日（木）	6月22日（月）～ 7月8日（火）
スカラネット 申込期間	4月21日（火）～ 5月31日（日）	6月1日（月）～ 6月30日（火）	7月1日（水）～ 7月17日（金）
採用候補者決定 通知時期	10月下旬予定	11月下旬予定	12月下旬予定

※第1回、第2回、第3回の募集奨学金内容は同一です。

※リーフレットのの中面にある進学資金シミュレーターのQRコードからは、支援額が試算できるシミュレーションのツールを利用できます。自分が対象になりそうか確認してください。

※事務室より申込書等をお受け取り後、実際にご自分でご自宅等のパソコンからインターネットでの入力作業（スカラネット <https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>）をして頂く必要があり、期限を過ぎてからの申込みは「日本学生支援機構側で一切受け付けない」ことから、奨学金を申し込む場合は、締切日に十分注意の上、余裕をもってお申し込みください。

※申請書類の提出とは別に機構へのマイナンバー関係書類の郵送等も必要になりますので、余裕を持った手続きをお願いします。

※採用候補者決定通知書は、10月下旬以降に交付されますが、採用候補者決定は、必要な手続きを終え選者に必要な情報が揃った申込者からスカラネットにて、9月中旬以降、順次公開（各月1回）予定です。

3. 配付場所 : (高校) A棟購買部/A棟事務室、(中等) E棟事務室

(裏面に続く)

《よくあるご質問》

Q1：申請期日に間に合いませんでした。後日申請はできますか。

→在学中の予約採用募集は申請できませんが、**大学等へ進学後に申請（在学採用）が可能**です。

Q2：志望校が決まっています。申し込みはできますか。

→申し込み時点で志望校が決まっていなくても申請可能です。

Q3：浪人生です。申請はできますか。

→卒業した高校を通じて卒業2年（2浪）以内であれば申請可能です。在学中に採用候補者となった人でも、毎年6月に更新される所得（住民税）情報が変更となる場合があるため、初めからの申請となります。

Q4：予約採用（高校在学時）と在学採用（大学進学後/前期（春）スケジュール）の違いはありますか？

→奨学金の初回振り込み時期が異なります。予約採用者は4月または5月から、在学採用者は7月頃からの予定です。

※いずれの採用でも月額奨学金に差はなく、初回振り込みは年度開始の4月分からまとめて入金されます。（入学前の振り込みは出来ません。）

※申請時に記載不備があった場合は、振り込みが遅れる場合があります。

Q5：入学後に進学先大学の奨学金や自治体、民間団体などの奨学金支援を検討しています。併用は可能ですか。

→併用は可能です。ただし、各支援事業の実施団体において、併用を制限している場合がありますので、詳しくは各支援事業の実施団体に確認してください。

Q6：予約採用されましたが進路変更に伴い、辞退可能ですか。

→予約採用決定時に受け取る「進学届」を進学先に提出しなければ、採用候補者は資格を辞退したことになります。

＜奨学金の内容に関するお問合せ先＞

日本学生支援機構「奨学金相談センター」

0570-666-301（ナビダイヤル）

受付時間 月～金曜日：9時～20時、通話料がかかります。

＜学内手続き・提出に関する問い合わせ＞

A棟事務室 045-971-1411（日本学生支援機構奨学金担当）

受付時間 月～金曜日：8時～16時、土曜日：8時～14時